

# ぼらっと

[第38号]

2012/12/27

『ぼらっと』とは「ぶらりと」気軽に、  
「ボランティア」しましょう!!という造語です。

発行元

〒020-0541 雫石町千刈田82-2

雫石町総合福祉センター内

雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター

電話/692-2230 FAX/691-1140

e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp

http://www.shisha.or.jp/

社協のBlogもチェックしてネ!

ご支援ご協力ありがとうございました!

## IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン

12月24日(月)、ビックハウス雫石店様店舗一角をお借りし開催しました『第35回 IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン』は、皆様の温かいご支援・ご協力によって無事終了しました。お預かりした募金、『109,835円』は25日(火)にIBC本社ラジオ事務局へ送金致しました。

今年も、被災地の福祉施設や福祉団体へ優先的に「福祉設備」「福祉機器」が寄贈されます。他にも、どんな人も公平に暮らせる環境作りとして役立てられます。

当日、お忙しいところ集まってくださったボランティアの皆さんをはじめ、募金活動に協力頂いた町民の皆さんまた、店舗を貸して頂いたビックハウス雫石店様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ☆☆当日の様子☆☆



1年間、少しづつ貯めた募金を持ってきて下さった方も多く見られました。



元気いっぱいの子供たちも募金をしてくれました☆



頑張ってくださいね!と励ま(のお声も頂戴しました^^)



東日本大震災で被災され、町内へ避難・移住した方々で結成した『やまなみ会』の会員がアメ玉付のメッセージカードを200個作製し、募金して下さった方へお配りしました。



師走の忙しい中、この日のためには、たくさんの募金ボランティアの方にご協力頂きました。



雫石町児童館の生徒さん方も参加。『募金にご協力お願いします!』と元気に募金活動を盛り上げてくれました。



# 麺打ち はじめました! 麺(MEN)のSクラブ

ボラセン職員とボランティア運営委員は、ワクワクとドキドキでこの日を待っていました。

そう、この日は、十二月十五日(土)『麺Sクラブ開講式』です。

ボランティア運営委員会『地域に男性が出る機会を作りたい』というテーマで事業計画を練ったこの企画。男性にウケるのが、人は来てくれるのが、募集から心配してい

## 和野ふれあいサロン

### 御明神小学校へ雑巾寄贈!!

12月18日(火)「ふれあいサロン和野」が今年最後のサロンを行うということで、伺ってみると…「雑巾縫い」とのこと。



この手作り雑巾を毎年御明神小学校へ寄贈して、もう10年以上になるそうです。

会員13名全員が和野公民館に集まり、楽しいお話をしながら、縫っていました。「1人8枚も縫えば100枚超えるね。」と和野サロン代表の晴山さん。「一体何日かかるんだろう…」と裁縫が大の苦手な私(⊕)。

翌日、代表の晴山さんから「雑巾出来上がったから一緒に小学校へ行きませんか。」と電話頂きました。⊕「えっ、もうできたんですか?」なんと、あの日1日(半日)で終えたのだと知った私は驚き、急いで取材に。車を走りせ向かう途中も(雑巾ってそんなに簡単に縫えるのだろうか)と考えながら小学校へ到着!



私の思いとは裏腹に大きな紙袋いっぱい手作り雑巾が入っており、晴山代表が佐々木校長先生に手渡すと「大切に使用させていただきます。いつも学校のため、子ども達のためにありがとうございます。」と感謝の言葉を頂きました♡

### 『サロンと学校が繋がっている!!』

素敵な地域を発見した取材となりました。



左担当職員をあざ笑うかのようにな『アッ』という間に募集定員を超えました。(ありがたうございます) 第一回目は、年越し蕎麦を自分で打てたら♪ということと『蕎麦打ちに挑戦してみること』。蕎麦打ち初体験の方から、数回体験したことのある方と様々でしたが、生地をこねる力強さと蕎麦が切れないように丁寧で繊細な作業が参加者には難しくも有り、楽しくもあつたよう、最終笑いが絶えない一日となりました。中には、『今まで食べへた蕎麦の中で一番旨い!』と最高の賛辞を送った方もいらっしゃいました。

ある方と様々でしたが、生地をこねる力強さと蕎麦が切れないように丁寧で繊細な作業が参加者には難しくも有り、楽しくもあつたよう、最終笑いが絶えない一日となりました。中には、『今まで食べへた蕎麦の中で一番旨い!』と最高の賛辞を送った方もいらっしゃいました。



## おしらせ

先般、栗石町スノーバスターズ総会が行われ、無償巡回訪問は平成25年1月5日より2月28日の毎週土曜日に出勤します。また、有償の除雪依頼も随時承ります。併せて、冬季スノーバスターズ会員(除雪ボランティア)を随時募集しています。

★問い合わせ・申し込み★  
栗石町ボランティア活動センター  
電話: 692-12230  
担当: なわぐち・むらかみ

## 編集後記

クリスマスも終わり、年賀状書きから大掃除と新年を迎える準備に大忙しの方も多いのではないだろうか。どうやら社協ボラセンは、一年を振り返る余裕もなく今年を終えそうです。⊕それでも様々な皆さまから声をかけて頂き、必要とされるボラセンになりたい!と願い一年間突っ走ってきたところがあります。来年もたくさんの人に支えられ必要とされるボラセンを目指しますので、社協ボラセンをよろしく願います。皆さまにとって2013年が素晴らしい年になりますように♡(村上)